

株式会社 ヒューエンス



代表取締役
設楽 守良

水と空気をきれいにして
自然に戻す環境浄化シス
テムを提供

北海道
帯広市東4条南13丁目
19番地

1987年(昭和62年)設立
0155-27-0011

<http://www.huens.co.jp/>

特許技術「旋回噴流式オゾン酸化法」をコア技術とする、低コスト・良品質・長寿命をコンセプトとした環境浄化システムを提供。

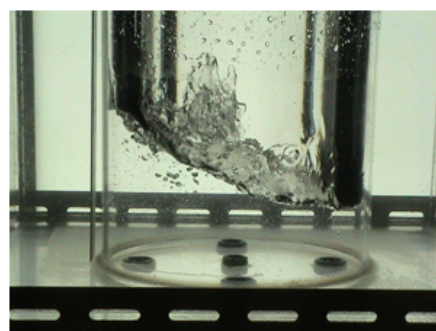
顧客の環境施設は「地球環境保全資産」

同社は、特許技術「旋回噴流式オゾン酸化法」をコア技術とする、低コスト・良品質・長寿命をコンセプトとした環境浄化システムの設計・施工・販売事業を展開している。自社一貫体制によるメンテナンスにこだわり、顧客の環境施設を「地球環境保全資産」と位置づけ、その資産を永続的に守り続けることを理念としている。

特許技術「旋回噴流式オゾン酸化法」

特許技術である「旋回噴流式オゾン酸化法」は、プロペラ等の機械的な駆動源を使わずに液体を効率的に攪拌する旋回噴流式攪拌技術(特許)を活用したものである。

噴流の旋回現象に伴う高速攪拌等により、オゾンを経微細な気泡として、効率よく汚水中に微粒子分散させることで、オゾンと汚水との反応性を高め、省エネルギーで極めて優れた反応効果をもたらし、低コスト化も可能とした。



旋回噴流式オゾン酸化法

24時間365日の遠隔監視体制を整備

同社の攪拌技術は、地下水汚染等で問題となっているヒ素等の重金属処理にも適用されている。また、専門技術者によるメンテナンス体制を充実させるとともに、全国350箇所にサービス拠点を有する大手ビル管理会社との業務提携で、24時間365日の遠隔監視・緊急対応体制を整えており、万一のトラブルには全国どこでも迅速な対応が可能となっている。



食品加工排水処理施設

現場は技術開発のフィールド

同社は、環境施設のメンテナンス現場を「技術開発のフィールド」ととらえ、日々の努力により現場に存在する新技術シーズを発掘。発掘したシーズは、北海道大学、帯広畜産大学等との共同研究等にフィードバックし、製品改良・新製品開発に生かす取り組みを推進している。